



Rotary



# MATSUMOTO EAST

2021-2022年度会報  
会長/福田雅春 幹事/館島 豪

12月24日(金)の予定  
休会 (クラブ定款)  
12月31日(金)の予定  
休会 (クラブ定款)

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021. 12. 10 通算No.1749

事務所/松本市深志 1-1-21 中田歯科ビル 5F  
TEL:0263-36-7737 FAX:0263-36-6009  
例会場/ホテルプエナビスタ 例会日/金曜日 12:30~

委員長/永田利行  
副委員長/榎山志基  
委員/土屋 眞峯 越場 飯唄



## 通常例会

司会

点鐘 12:30

ロータリーソング「四つのテスト」 斉唱



ホテル・プエナビスタ

眞峯会場監督委員長

福田会長

## 第1回

米山功労者感謝状授与

深澤久子会員



### 【ゲスト】

◇米山奨学生 エミルセ・ロサフレテ・カリナ様

◇筑摩野中学校 校長 瀧澤公也先生  
顧問 丸山陽平先生 部員 遠藤巧音様、上甲仁様、  
小坂 浩平様 内藤蒼也様、狩野慧志様  
会長挨拶 福田会長



12月になってくると何を話そうか悩んでくる時期です。会長経験者であればわかっていると思います。そこでネタ探しに YouTube を見ていたのですが、そこでみたバレエの演技に本当に感動しました。20世紀最高のバレリーナともいわれるマイヤ・プリセツカヤさんの「瀕死の白鳥です」。これは1975年の録画ですがこの方は1925年の生まれで、今の私と同じ丁度50歳。その時ついで心も浮かんだ気持ちは「僕は決心した。もっと立派な人になろう。」でした。いくら頑張っても私はそんなに立派にはなれないと思いますが、今日のゲストの皆さんはこれからいくらでも立派になれます。立派になって将来ロータリーに入っていただくことを心から期待しています。ありがとうございました。

## 幹事報告

館島幹事

1. 「2020-21成田年度年次報告書」を配布致しました。ご一読ください。
2. 例会変更については、引き続き感染予防の観点から現在どのクラブでもビジター受付は実施されて

いません。ご了承ください

## 出席委員会報告

村山委員

本日 12月10日 欠席5名

出席率約 80%

前々回 11月26日 修正欠席2名 出席率約 93.11%

## ニコニコBOX報告

手島委員

・お久しぶりです。2年振りです。コロナの一文字におびえておりました。ふる里に帰れたような温かい皆様にお逢いできて、もう少し生きようと念じる一瞬です。深澤君

- ・エコラン！ お願いします福田会長
- ・筑摩野中科学技術部の皆さん、発表楽しみにしています。よろしくお願いします。館島幹事
- ・先週は自己小伝にて、時間オーバーしてしまいました。みませんでした。手島君

[前回欠席] 永田君 [本日早退] 高波君  
[写真掲載] 小笠原君、高波君、北澤君

## ☆☆☆ 本日のプログラム ☆☆☆

司会 小笠原プログラム委員長

## 【外来者講演】「エコラン研究発表」

筑摩野中学校科学技術部代表の皆さん



筑摩野中学校は全校約750人います。また「科学技術部」は松本市内に1つしかないそうです。そんな僕たち科学技術部の活動は「やりたいことを思い切り」を活動の中心に、内容ごとに分けた「班」で活動しています。部員は2年生20人、1年生10人の計30人います。その活動の中から、エコラン班の活動について報告させていただきます。

エコランへの取組は3年前。当時、1・2年生の先輩方がエコランというのを知り、中古のスーパーカブを購入したそうです。必要だと思われる部品を分解して取り出しエンジンを取り出しました。しかし、エコランカーをどうやったら作れるのかわからず苦勞したそうです。そこで、長野県でエコラン強豪校といわれていた長野高等専門学校の原動機部に連絡を取り、





交流しました。長野高専では、エコランカーの基本的な作り方や必要な部品を教えてください、車体の設計図を頂いたそうです。車輪は車イスのものがいい

と聞いたので、真寿園さんをお願いして、介護には使えない車イスを譲っていただきました。そして丁寧に分解し、車輪を取り出しました。最初は木材の車体を作っていたのですが、耐久性や大会での車検に通りにくいことからフレームを金属にすることを考え、使われなくなったゴーカートを頂き、改造することで形にすることができました。完成してもエンジンが中古だったので思うように走らず、ホンダドリーム松本さんに協力いただき、メンテナンスをしていただきました。ボディはプラスチック段ボールで作り上げ、完成しました。初レースは長野市で行われている「エコマソン長野」で記録はリッター150kmと、そんなに高いものではなかったのですが、初参戦で完走できることは珍しいと評価され、努力賞で入賞しました。

初レースから1か月後、目標にしていた栃木県もてぎ市で毎年行われる「全国大会」に参戦しました。全国大会の車検は本当に厳しかったそうですが何とか出走し、公立の中学校部活動が参戦すること自体がとても珍しいことらしく、インタビューもされたそうです。結果は、走りすぎの周回オーバーでリタイヤ扱いとなりましたが、記録はリッター367kmだったそうです。構想から1年半、リタイヤという結果でしたが目標を達成することができ、この挑戦は新聞にも取り上げられるなど、多くの方々に応援していただきました。

エコランは現在、僕たちが引き継ぎ、さらに進化させようとしています。今現在、僕たちはマシンを作り直しています。去年・今年はコロナにより、全国大会が中止となりましたが、これを良い機会と考え、来年の夏に向けて見直しています。しかしエコランカー製作にはお金がかかるので、スポンサーも探さなければと考えています。



そして、もう1つの挑戦がエネワンへの挑戦です。そもそもエネワンとは、40本の単3電池で何km走行できるか？が

テーマで、速さではなく、「電力量」を算出して、その性能の高さを競います。車部門(KV-40)とバイク部門(KV-BIKE)に分かれており、今年はKV-BIKEに挑戦。「市販されている自転車を改造」「40本の単3充電電池」のオリジナルマシンで競います。エネワンも何も知らない0からのスタートだったので、サイクルベースあさひさんにお世話になり、色々教えていただきました。モータも選択が難しく、実際に参加した人から聞いたりして決めました。自転車に部品をつける場所がなかったので、部内のプログラミング班に協力してもらい、3Dプリンターを使って、各部品専用のアタッチメントを設計してもらい、作り、部品を接合していきました。それでもわからないことは多く、松本工業高校原動機部さんに、エコランカーやモータのことを教えてもらいました。練習走行は信州塩尻自動車学校さんが昼休憩の間なら使っていていいとおっしゃって下さり、場所をお借りして練習走行しました。

そして今年の夏、全国に参戦することができました。この段階でエネワンカーは坂道に弱いという弱点を抱えており、鈴鹿サーキットのコースに対応できるか不安でした。当日も微調整を繰り返しましたが、結果はリタイヤとなりました。先輩方は本当に悔しそうでしたがその悔しさをバネにし、さらに改良を加えてエコマソン長野2021、EV部門に参戦しました。トラブルに見舞われながらも走るバイクを作り上げました。

松本市には多くの中学校と部活動がありますが、この機会に僕たちの活動を知っていただければ嬉しいです。これで科学技術部の報告会を終わります。

【点鐘 13:30】

福田会長

《年次総会》 2022～2022年度 理事・役員

会長	福田 雅春
会長エレクト(奉仕プロジェクト委員長)	永田 利行
副会長(会員増強委員長)	飯塚 司
幹事	小笠原信隆
副幹事	初山 志基
会計	舘島 豪
SAA (次年理事会にて決定)	
クラブ管理運営委員長	小林 あや
クラブ広報・雑誌委員長	眞峯 透
ロータリー財団委員長	北澤 清隆
直前会長	福田 雅春

※全員の賛成をもって原案通り決定いたしました。

【小学生による英語スピーチフェスティバル】

出場者選考会を開催しました。

